

4. 登録3業種における兼業状況(表-4、図-2)

平成26年度末における登録3業種における兼業状況を見ると、前年度末と比べ、3業種とも登録している(3業種兼業)業者が減少している。また、専業業者は測量業では減少しているが、建設コンサルタント及び地質調査業では増加している。

以下に、それぞれの登録業種からみた兼業状況※について述べる。

(1) 測量業

測量業のみを登録している(専業)業者数は9,243業者(76.3%)、測量業と建設コンサルタントを登録(2業種兼業)している業者数は2,037業者(16.8%※)、測量業と地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は69業者(0.6%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は766業者(6.3%)であった。

また、3業種の登録業者の中で専業業者の比率が最も高く76.3%となっている。

(2) 建設コンサルタント

建設コンサルタントのみを登録している(専業)業者数は1,054業者(26.7%)、建設コンサルタントと測量業を登録している(2業種登録)業者数は2,037業者(51.6%※)、建設コンサルタントと地質調査業を登録している(2業種兼業)業者数は90業者(2.3%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は766業者(19.4%)であった。

また、測量業との兼業が多く、3業種兼業の業者数とあわせると2,803業者になり、建設コンサルタントの71.0%が測量業との兼業となっている。

(3) 地質調査業

地質調査業のみを登録している(専業)業者数は340業者(26.9%)、地質調査業と測量業を登録している(2業種登録)業者数は69業者(5.5%)、地質調査業と建設コンサルタントを登録している(2業種兼業)業者数は90業者(7.1%)、測量業と建設コンサルタントと地質調査業を登録している(3業種兼業)業者数は766業者(60.6%)となり、3業種兼業の比率がたいへん高くなっている。

※ { 同じ組合わせの兼業であっても、割合が異なる。
測量業と建設コンサルタントの兼業業者2,037業者は、測量業に着目した場合16.8%となるが、
建設コンサルタントに着目した場合51.6%となる。 }

表一4 登録3業種における兼業状況

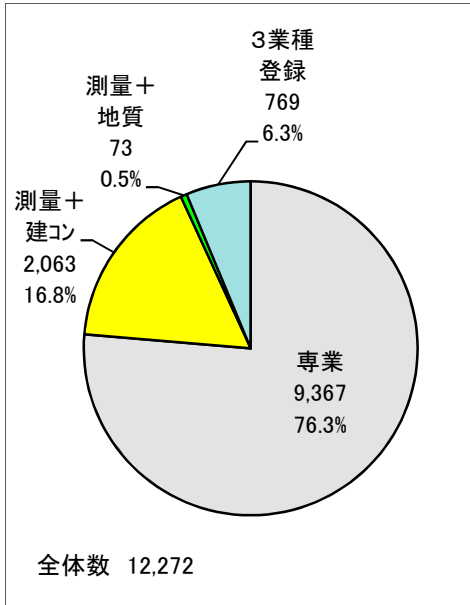
	測量業者		建設コンサルタント		地質調査業者		
	業者数	構成比	業者数	構成比	業者数	構成比	
当該業種のみ登録	25年度	9,367	76.3%	1,025	26.0%	329	26.1%
	26年度	9,243	76.3%	1,054	26.7%	340	26.9%
2業種を登録	25年度	2,136	17.4%	2,151	54.5%	161	12.8%
	26年度	2,106	17.4%	2,127	53.9%	159	12.6%
測量業を登録	25年度	-	-	2,063	52.3%	73	5.8%
	26年度	-	-	2,037	51.6%	69	5.5%
建設コンサルタントを登録	25年度	2,063	16.8%	-	-	88	7.0%
	26年度	2,037	16.8%	-	-	90	7.1%
地質調査業を登録	25年度	73	0.6%	88	2.2%	-	-
	26年度	69	0.6%	90	2.3%	-	-
3業種とも登録	25年度	769	6.3%	769	19.5%	769	61.1%
	26年度	766	6.3%	766	19.4%	766	60.6%
登録業者数(計)	25年度	12,272	100.0%	3,945	100.0%	1,259	100.0%
	26年度	12,115	100.0%	3,947	100.0%	1,265	100.0%

※「構成比」は、小数点以下第2位で四捨五入としている。このために誤差が生じることがあり、「計」が一致しないことがある。

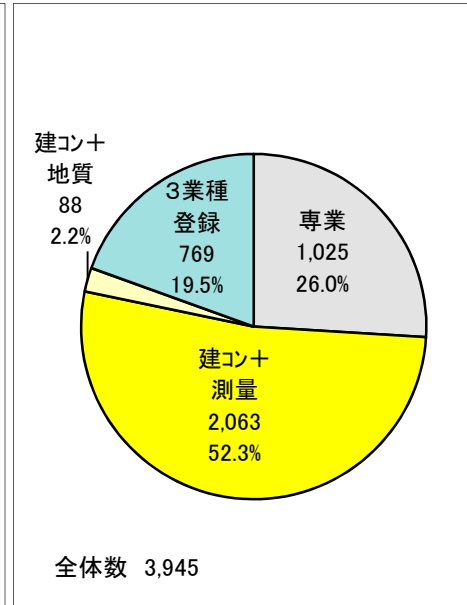
図-2 登録3業種における兼業状況

平成25年度

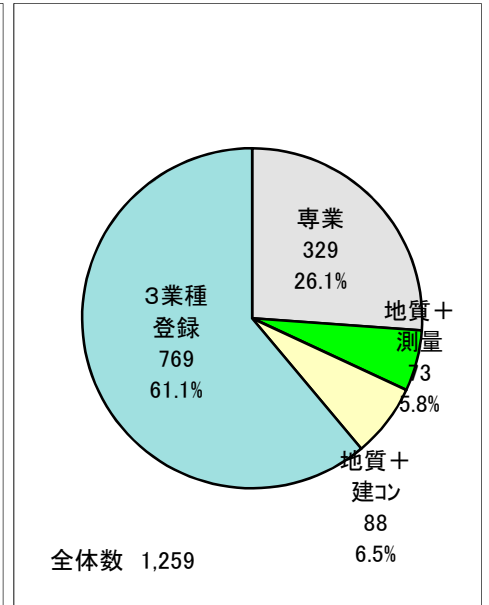
① 測量業



② 建設コンサルタント

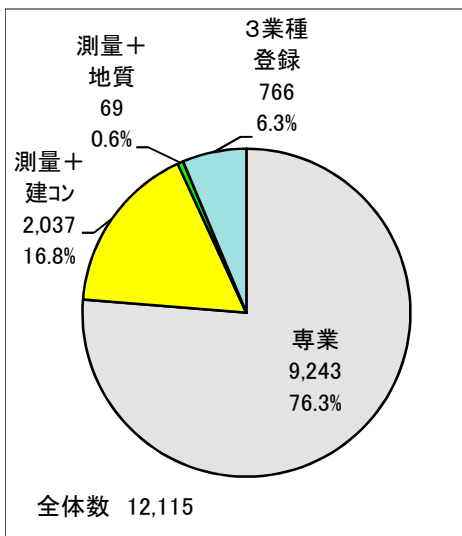


③ 地質調査業

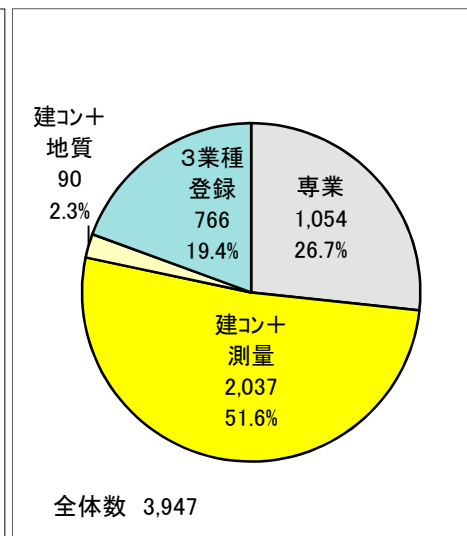


平成26年度

① 測量業



② 建設コンサルタント



③ 地質調査業

